

2024年10月10日

各位

株式会社北洋銀行
交洋不動産株式会社

臓器移植医療を応援する グリーンライトアッププロジェクトの実施について

北洋銀行(頭取 津山 博恒)と交洋不動産(代表取締役社長 阿部 勝義)は、北洋大通センターで、臓器移植医療への理解が広がることを願って、グリーンリボンデー*の10月16日(水)に、建物の一部を移植医療のシンボルカラーであるグリーンにライトアップします。

この光には、ドナー(臓器提供者)への感謝に加え、移植を待つ人たち、移植医療を支える医療従事者へのエールの意味が込められています。

当行は今後も、北海道の持続可能な将来を担う医療・介護事業者様を支援するとともに、地域医療の維持・向上に貢献してまいります。

※ 10月16日(1997年)に、臓器移植法が施行されました。毎年この日は、家族や大切な人と「移植」のこと「いのち」のことを話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する日としています。

記



【開催概要】

日 時	10月16日(水) 日没~22時
場 所	北洋大通センター13F~18F
内 容	ビルの3角(南東角、北西角、南西角)部分をライトアップします

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。